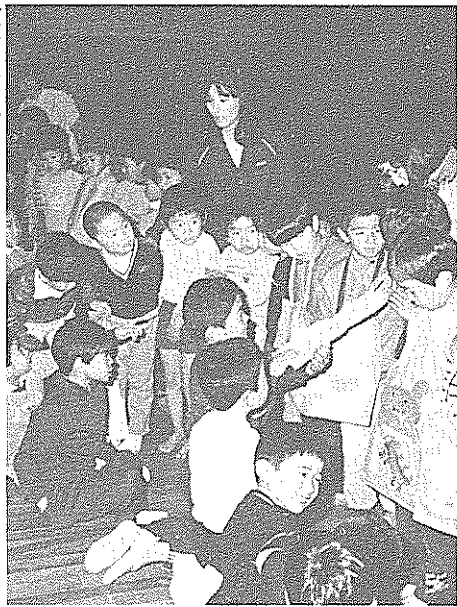


一年生からプレゼント袋をかけてもらい大喜びの園児



気分はもう1年生

◇園児が1日入学◇

(三和小)

この四月、ピカピカの一年生になる園児が小学校へ一日入学。三月八日、三和小学校(上田増実校長、三百四十一人)を訪ずれた園児は、校区内の浜改田、吾岡、里保育所、フレンド幼稚園に通う五十九人。

まず、お兄ちゃん、お姉ちゃんたちの勉強ぶりを見学。興味深そうに、ノートをのぞき込む園児もいました。

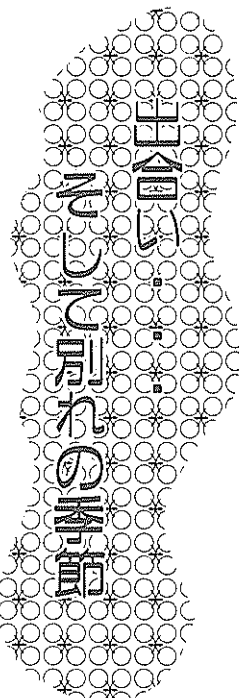
そして体育館に集まり、一年生との交歓会。まず、一年生が「おもちゃのマーチ」「チューリップ」の合奏を披露し、続いて「じゃんけんゲーム」では、体育館を走り回りながら、園児と一年生が楽しく遊びました。

全員集合し、一年生が作ってくれたプレゼント袋を首にかけてられ、園児は大喜び。袋の中には「楽しい遊具もあるよ。みんなで入学を待っています」と、やさしい手紙が添えられています。

最後に上田増実校長が「四月に入学する皆さん、お兄ちゃん、お姉ちゃんたちも心から喜んでいきます。元気に入学式に来てください」と言葉を送りました。



お兄ちゃん、お姉ちゃんの勉強ぶりを見学

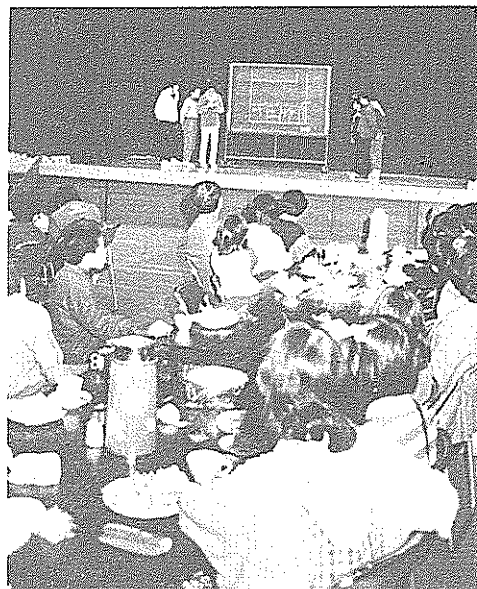


お世話になった人たちに感謝を込めて……。卒業式を間近にひかえた日章小学校(小笠原巧校長、三百七十四人)で三月八日、恒例の六年生主催の「お別れパーティー」が開かれました。

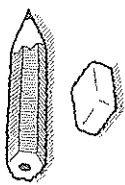
今年の卒業生は七十五人。六年間お世話になった先生、用務員さん、そしておいしい料理を作ってくれた給食婦さんに、六年生の各班から招待状を送り、当日は子供たちが、家庭料の実習を生かした手料理を準備。おいしいサンドイッチやサラダなど、テーブル

手料理で お別れパーティー

○日章小○



お世話になった人たちに感謝を込めて、手料理や楽しい出し物を披露



ルに並びました。

招待者が入場すると、拍手で迎えオープン。司会者が「長い間ありがとうございました。心を込めた手料理を食べながら、今日は短い時間ですが楽しんでください」と開会を告げ、寸劇、合奏、歌など楽しい出し物を披露しました。

ふだんは厳しい先生も、思わずほほえみながら、子供たちとの会話ははずんでいました。